



日本文化人類学会 主催
法政大学国際日本学研究所 共催

国際化する 日本の文化人類学と 国際情報発信強化の試み

第1回 国際シンポジウム



プログラム

第1部 特別講演

講師：Prof. Joy Hendry

(英国Oxford Brookes University 名誉教授)

演題：Forty Years of Research and
Teaching on Japan :
A Personal Trajectory

コメンテーター：笹川あゆみ

第2部 討論会

「内外の人類学的日本研究を
橋渡しする」

パネリスト：

Joy Hendry

James Roberson(東京女学館大学)

加藤恵津子(国際基督教大学)

堀口佐知子

(テンブル大学ジャパンキャンパス)

司会：桑山敬己(北海道大学)

国際化やグローバル化の波は学問にも押し寄せてきています。本シンポジウムは、2014年度科学研究費採択事業「日本発東アジアネットワークの構築を基幹とする文化人類学的研究の国際情報発信強化」の一環として開催されます。第1部では英語圏人類学的日本研究の第一人者ジョイ・ヘンドリー教授を講師にお招きし、第2部では日米欧の識者による討論会を開いて、国際化時代の日本研究について考えます。

日時：2014年11月22日（土曜日）

13：00－17：00

場所：法政大学市ヶ谷キャンパス外濠校舎406教室

地図：<http://www.hosei.ac.jp/access/ichigaya.html>

使用言語：英語

どなたでも参加できます